

令和5年度

学生によるオレンジリボン運動

国際こども・福祉カレッジ 実施報告書



実施主体 国際こども・福祉カレッジ 福祉心理学科 1年生

実施内容 学校イベント、近隣の小学校、商店街主催のイベントへの参加
学校ホームページなどにより子ども虐待防止の啓発を行った。

①事前に取り組んだ内容

- ・児童虐待について、オレンジリボン運動が始まった経緯を学生個々が調べ、発表により相互学習を行った。
- ・映画「189」、ドラマ「優しい花」を視聴し児童虐待を学習した。
- ・昨年実施の先輩学生より、取り組むうえでのアドバイスを聞いた。
- ・昨年度の他校の取り組みを参考にした。

① 実施期間に取り組んだ具体的内容

- ① 6月：福祉心理学科1年生全員が各自啓発ポスターを作成
- ② 10月29日：学校近くの「鏡淵小学校文化フェスティバル」に参加し啓発
- ③ 11月3日：当校文化祭「WMフェス」にて啓発
// 新潟市で行われたオレンジリレーマラソンに参加し啓発
- ④ 11月16日：当校の保育士、幼稚園教諭を目指す他学科の学生に啓発プレゼンテーションを実施
- ⑤ 11月中：学校近くのアーケード柱にて学生23名全員のポスターにて啓発

③オレンジリボン運動を終えて…

振り返りでは、オレンジリボン、啓発チラシを手渡しで1650人に配布し、直接、多くの子どもたちに接する事で、児童虐待はあってはならない事。児童虐待は予防が大切であるということを理解できた

今後も、ソーシャルワーカーを目指す学生として、今後も関心を持っていきたいと前向きな言葉が多く聞かれた。



【学校名】国際こども・福祉カレッジ <http://www.wm-c.ac.jp/>